

令和 5 年 5 月 1 日

令和 4 年度 IR・情報課 (IR) 事業報告

統括管理部 IR・情報課 松浦 智美
笹山香代子

1. データ収集、作成、分析および学内へのデータ提供

■継続事業

- (1) 学生数集計 (在籍者・最短卒業年限超過者・原級留置者・退学者)
- (2) 卒業生就職状況集計
- (3) 授業評価アンケート集計
- (4) 教員別授業評価集計 (授業評価アンケートより)
- (5) 科目別学修時間集計 (授業評価アンケートより)
- (6) 卒業生アンケートの実施
- (7) 就職先アンケートの実施
- (8) 入学年度別学業達成率、最低在学年限超過率、国家試験合格率、卒業者数
- (9) 初年次学修成果の分析
- (10) 2 年次前期学修成果の分析 (入試区分別)
- (11) 学修成果の獲得状況および学生満足度調査

■新規事業

- (12) 学内ファクトブックの作成 (試行版)
- (13) 新型コロナウイルス感染症下における学生の実態および要望に関する調査
- (14) 学修成果の認知度および獲得状況について (学修成果の獲得状況および学生満足度調査より)

2. IR 担当理事との打ち合わせ

全 10 回実施 (別紙の通り)

3. 他部署、委員会等と連携した分析の実施

・作業療法士国家試験の得点率と GPA との関係

作業療法学専攻教員で国家試験対策小委員会のメンバーが 第 35 回教育研究大会・教員研修会 ((一社) 全国リハビリテーション学校協会) にて「作業療法士国家試験の得点率と GPA との関係 - 作業療法士国家試験合格率向上のための有効な国試対策の検討 - 」というテーマ口述発表を行った。国試得点率と各学年の GPA の相関を実施するため、本部署としては、対象期間内の GPA データの提供、国家試験合格率に関するデータ提供を行った国家試験得点率はすべての年次の GPA で正の相関がみられた。

4. IR 関連のセミナー等への参加および報告

タイトル	主催	日時	参加者
「教学マネジメント」と「FD・SD・教学IR」の実質化～全国大学教職員の新たな能力開発の推進～	株式会社ビズアップ総研	令和4年4月28日(木)	松浦
“いま”大学に求められる「IR人材」と「IR技能」	株式会社ビズアップ総研	令和4年5月17日(火)	笹山
第82回医学教育セミナーとワークショップ Student supporter meets IRer～学生支援とIRの協働の可能性を探る～	MEDC 医学教育共同利用拠点 岐阜大学医学教育開発センター	令和4年5月20日(金)	松浦
高等教育政策の現代的なトレンドとIRの本質的な存在意義を問い直す ～内部質保証、教学マネジメント指針、EBPM、DX、大学ガバナンス改革、そして～	東北文化学園大学 IR室	令和4年9月15日(水)	笹山
第3回教学マネジメント実践事例セミナー 「卒業生アンケートから見えた成果と課題～教学マネジメント体制を推進するか知恵での実施と活用～」	株式会社リアセック	令和4年11月4日(金)	松浦
第35回教育研究大会・教員研修会 『ニューノーマルにおけるリハビリテーション教育の探求』 「医療系大学/専門学校におけるIRデータの活用方法」	一般社団法人全国リハビリテーション学校協会	令和4年11月16日(水)	笹山
第16回 EMIR 勉強会 誰が、何のために、何を可視化したいのかを考える ー『全国学生調査』をナショナル・スタンダード調査に育てるためにー	一般社団法人大学IRコンソーシアム	令和4年11月18日(金)	松浦
帝京大学2022年度第2回FDフォーラム 「授業評価アンケートの分析と結果の活用ー全学的な視点でのデータ活用に向けてー」	帝京大学高等教育開発センター	令和4年12月20日(火)	松浦 笹山

5. 次年度に向けて

- ・ IR 情報の更新
- ・ 科目別 GP、得点分布の作成
- ・ 初年次前期の学修成果分析
- ・ 各種アンケート調査との連携
- ・ 学内ファクトブックの作成と報告
- ・ IR データ活用案で集計した IR に関するデータの提供
- ・ データカタログの作成（データ名・データ保管元 等）